

総務文教常任委員会資料

令和7年9月3日

教育委員会

教育振興部生涯学習課

目 次

・令和6年度指定管理者導入施設のモニタリング（業務の履行状況）

について

- | | | |
|---|-------------|------------|
| 1 | 加東市やしろ国際学習塾 | ・・・P1～P7 |
| 2 | 加東市東条文化会館 | ・・・P8～P13 |
| 3 | 加東市社会体育施設 | ・・・P14～P19 |

令和6年度指定管理者モニタリング報告並びにチェックシート【抜粋】

施設名： 加東市やしる国際学習塾

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項 目	必須	基 準	評価	評価に対する説明等
運 営 業 務	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	アンケートの調査結果等を元に改善に努めている。
		利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	
	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	ホームページやSNSの活用と合わせて、月2回の新聞広告を活用している。
		利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	
	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	必要に応じて、休館日の開館を実施
	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を発揮しているか	○	フラフェス・民踊フェス・プラスフェスタ・合唱祭及び協力事業8事業を各団体と連携して市民参加・市民協働の事業を実施
	—	地域・関係機関等との連携	○	近隣こども園、地域と連携して市民協働の事業を実施された。
維 持 管 理 業 務	○	苦情や緊急事態発生時の対応	○	近隣住民への配慮、対応を適切に努められた。
	○	職員の資質や能力向上を図る研修等の取り組みが行われているか	○	全国公立文化施設協会の研修へ参加。
	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	不具合があれば随時市と協議し、適切に管理され、異常があれば随時報告があった。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	
		快適に利用できる環境となっているか	○	
	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	備品及び楽器のメンテナンスを定期的実施。異常があれば随時報告があった。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	

	清掃業務	○	トイレトペーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	適切に実施
			全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	
	警備業務	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物なし
			利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	事業と合わせて避難訓練を実施。
	外構・植栽等管理業務	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	適切に管理され、安全に利用可能なことを確認
			利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	
			樹木・花壇は良好に管理されているか	○	
			草刈や除草はされているか	○	
	環境への配慮	—	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	古紙のリサイクル ゴミの分別処理

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項 目	実施計画 （事業計画）	実施内容 （事業報告）	評価	評価に対する説明等 （目標達成度など）
TENGO コンサート	定員217名	来場者93名 やしろ国際学習塾	○	多様な公演を開催し、幅広い年代に興味を持っていただけ るよう工夫して実施。
桂吉弥 独演会	定員404名	来場者344名 地域交流センター	○	
ケロボンズ×すかんぼ ファミリーコンサート	定員486名	来場者540名（膝上含む） やしろ国際学習塾	○	

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
茨木智博 クラシックオカリナの世界	オカリナのコンサート	来場者108名 やしろ国際学習塾	市民が優れた芸術文化や伝統芸能に触れられる機会を提供。有名なアーティストによる公演を行う等「加東市」を市外にもPRできるような事業を展開。また、幅広い年代や親子が楽しめるような公演、加東市のイベントの後方支援や特産品のPRを実施。
加東市「山田錦」乾杯 まつり2024	吉田類トーク出演	来場者4,000名 社中央公園・ ステラパーク	
加東文化講演会 『ベニシアが遺してくれたもの～京都大原での暮らし、別れ、いま』	ベニシアさんの生前を語る、梶山正さんと藤井文子さんとのトークセッション	来場者385名 やしろ国際学習塾	
下町かぶき組 劇団三峰組 特別公演	三峰達、徳永ゆうき出演	来場者204名 地域交流センター	
人形劇団クラルテ 「11びきのねことぶた」	親子で楽しむ人形劇	来場者447名 地域交流センター	
純烈コンサート2024	4人組男性歌手による公演	来場者数714名 地域交流センター	
かとうきらめきシネマ	映画の上映会 ・高野豆腐店の春 ・お終活 再春！人生ラブソディ ・夜明けのすべて	来場者数555名 地域交流センター	

加東市音楽教室	加東市バイオリン教室ほか 2教室	受講者数97名 やしろ国際学習塾	教室として市民が気軽に音楽に触れられる機会を提供するとともに、演奏会で来場者が直接音楽に触れ楽しめる事業として実施。
定期演奏会・発表	加東フィルハーモニー管弦 楽団定期演奏会	第15回定期演奏会 来場者数470名 やしろ国際学習塾	
	加東混声合唱団定期演奏会	来場者数337名 やしろ国際学習塾	
フラ・フェスタ2024	フラを愛する北はりまで活 動する10団体のフラ発表会	来場者数175名 やしろ国際学習塾	市民参加型の公演を実施。
かとう民謡フェスティバル	加東市の民謡団体が集うフ ェスティバル	来場者数135名 やしろ国際学習塾	
加東プラスフェスタ2024	加東市の8団体（中学校・ 高校・大学・社会名楽団） の吹奏楽部の発表会	来場者数383名 やしろ国際学習塾	
バレエ合同発表会	加東市内のバレエ団による 公演	来場者数248名 やしろ国際学習塾	
加東市合唱祭	加東市内の合唱団による公 演	来場者数140名 やしろ国際学習塾	
加東フィル スプリングコンサート2024	加東フィルハーモニー管弦 楽団と加東市のバイオリン 教室による公演	来場者298名 やしろ国際学習塾	
スタインウェイを弾いてみ よう2024		利用者27/30コマ やしろ国際学習塾	

各学校・こども園

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価に対する説明等 (目標達成度など)
小学校公演	プロの奏者が小学校をめぐり 楽器の演奏を行う	参加者673名 (市内の全小学校、兵庫 教育大学附属小学校、 加東みらいこども園)	小学生、中学生という 若い時期に目の前で プロの演奏に触れる機 会を提供し、市の芸術 文化振興に寄与。
体験する伝統文化	プロの和楽器奏者が中学校を めぐり楽器の演奏を行う やしろ国際学習塾で体験する伝 統文化を実施した演者が公演	参加者283名 参加者308名	

収支状況等に関するチェックシート（チェックシート③）

① 収支の状況

項 目		予算額 《事業計画》	決算額 《事業報告》	適否等検証 《計画・目的達成度など》
収 入	指定管理料	58,540千円	58,540千円	
	利用料金	9,000千円	8,735千円	施設使用料収入の減
	事業収入	9,194千円	8,555千円	チケット収入の減
	その他収入	37,380千円	37,558千円	補助金、駐車場賃貸料、文化振興 業務委託料ほか
	収入計（a）	114,114千円	113,389千円	
支 出	人件費	28,378千円	28,754千円	時間外労働増
	施設維持管理費	37,487千円	35,576千円	長期契約による経費抑制
	事業費	47,677千円	44,473千円	事業内容変更による減
	その他 （公租公課など）	4,313千円	5,142千円	
	支出計（b）	117,855千円	113,945千円	
収 支	（a）－（b）	△3,741千円	△556千円	

※千円単位での四捨五入のため、合計が合わない場合があります。

② 収支の評価

項 目	基 準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の 収 支	指定管理料等の範囲内《収支計画に沿った内容》で運営が行われているか	○	単年度収支でわずかに赤字だが、中期的に収支均衡が図られた運営となっている。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	SNSや広報誌配布、新聞広告などを活用した広報活動により、市内、市外の利用者や参加者が増加している。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	長期継続契約等により経費を抑制している。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	また、加東市をPRし交流人口を増やせるような事業運営を心掛けている。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和6年度 指定管理者モニタリング報告書

施 設 名	加東市やしろ国際学習塾
施 設 所 在 地	加東市上三草 1 1 7 5
指 定 管 理 者	公益財団法人 加東文化振興財団 代表理事 住 所 加東市上三草1175番地
モニタリング の 実 施 方 針 ・ 方 法 等	本施設の管理運営業務にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントした上で、モニタリングの『総合コメント』及び『今後の改善に向けた考え方』を記載した。
担 当 課	教育振興部生涯学習課 担当者氏名 北島恭子

1 総合コメント

協定書等の基準を遵守し、適正に遂行できている。

自主事業については、市、関係団体、地域及び学校と連携したおよそ60の公演を展開し、地域の活性化に寄与された。事業の中でも、アーティストの派遣を通じて芸術文化に触れる機会を創出するアウトリーチ事業では、学校等への派遣を継続して行い、若い世代が芸術文化に触れる機会を得られたことは大変意義深い。

協力事業については、関係団体と連携し、若年層に増加している加東市で暮らす外国人の想いや文化を相互に理解する異文化交流事業を展開された。子どもから大人、外国人まで幅広い層に、気軽に芸術文化に触れる機会、参加する機会を提供したことは高く評価できる。引き続き、市の文化振興に貢献する事業を展開していただきたい。

2 今後の改善に向けた考え方

ホール利用状況を前年度と比較すると、利用者数は年間452人減少し、ホール稼働率は5.1ポイント減少して35.7%となっているが、事業の内容により地域交流センターで実施したものや、ホールに代わり会議室を利用したことによるもので適正な管理ができている。更にホールの魅力を発信する事業の実施やホール利用の促進も図っていただきたい。

【参考】

やしろ国際学習塾

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
ホール稼働率	55.2%	12.25%	30.25%	34.7%	40.8%	35.7%
利用者数	18,485人	2,902人	8,422人	13,756人	15,553人	15,101人

3 業務の履行状況について

仕様書や協定書で定めた事業や業務は高い水準で達成されているため良好である。

ホール等の貸館についても良好に運営できている。

施設の修繕についても、必要が生じた場合は市に報告をし、利用者が安全・安心に利用できる施設を維持している。

学校の長期休業中に多目的室前ロビーを学習スペースとして無料開放し82件の利用があった。引き続き、市民に愛される憩いの場となる施設の運営を期待する。

4 サービスの質について

利用者アンケート調査を行い、事業に対する高い満足度が伺えることから、イベント内容における評価は良好である。

なお、利用者ニーズの把握については、アンケート調査の結果を反映させ、サービスの質の向上に引き続き取り組んでいただきたい。

5 収支状況等について

事業収入は、概ね事業計画書のとおり事業を実施したものの予算比で63万9,000円の収入減となった。事業支出は、人件費及び物価高騰の影響を受けているが経費の見直しを図りつつ節減に取り組まれ320万4,000円の支出減となった。単年度の決算ではわずかに赤字となったが、公益財団法人として、中期的に収支の均衡が図られている。

令和6年度 指定管理者モニタリング報告並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東市東条文化会館

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項目	必須	基準	評価	評価に対する説明等
運営業務	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	アンケートの結果等を元に改善に努めている。
		利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	
	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	子ども対象事業、東条学園と連携した取組、SNS、広報、新聞発行など。
		利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	
	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	必要に応じて、休館日の開館を実施
	—	市民参加・市民協働への取り組み	○	運営ボランティアの活用で市民参加・市民協働に取り組んでいる。
	—	地域・関係機関等との連携	○	近隣学校等と連携し、部活動等で活用している。
	○	苦情や緊急事態発生時の対応	○	適切に実施
	○	人材育成	○	月1回、女性ボランティアの会議で人材育成

維持管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に管理され、異常があれば随時報告があった。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切な修繕を実施
		快適に利用できる環境となっているか	○	快適に利用可能
	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に管理され、異常があれば随時報告があった。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切な修繕を実施
	○	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	補給済み確認
		全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	清潔保持確認
	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物なし
		利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	消防訓練の実施
	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	安全に利用可能
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に管理され、異常があれば随時報告があった。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切な修繕を実施
		樹木・花壇は良好に管理されているか	○	良好な管理

		草刈や除草はされているか	○	良好な管理
環境への配慮	—	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	ごみの分別等確認

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③ 提案事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
日本木管コンクール	フルート部門 全4日	予備審査 91名 本審査 71名	○	前回フルート部門 予備審査 110名 本審査 62名
スーパーキッズオー ケストラ×LIFE (い のち)	佐渡裕氏が芸術監督を務 めるスーパーキッズオー ケストラによるコンサー ト	入場者276名	○	ジュニア演奏家による 上質な演奏を鑑賞する 機会を提供したことで 来場者の満足度は非 常に高かった。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④ 自主事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
Valentine Concert 2025	篠崎史紀氏を含む弦楽 器奏者4名によるバレ ンティンコンサート	入場者数 230名	ホールの特徴を活か し、良質な芸術性の高 い舞台鑑賞の機会を提 供している。
昭和デュエット歌謡ライ ブ	昭和歌謡を懐かしむコ ンサート	入場者数 131名	
0才からの朗読劇コンサート 「セロ弾きのゴーシュ」 コスミック落語会	0歳から入場でき、親 子で楽しむ朗読劇コン サート 日本の伝統芸能を身近に 感じていただき、肩肘張 らずに楽しめる落語会	入場者数 115名 入場者数 64名	
コスミック☆ジャンボ紙 ずもう大会	段ボールで大人サイズ の力士を作成し、対決	6チーム28名	夏休みに子どもが参加 できる教室や事業を実 施し、「創作する」こ との楽しさを学ぶ機会 を提供している。
夏休み おもしろ工作教 室	ソーラーカーや発電工 作等の環境に目を向け た自由研究の工作	約30名	

コスミック歌声喫茶	ホールロビー（ホワイエ）で、生のピアノ演奏に合わせ、来場者全員で歌うイベント。	奇数月の第一木曜 延べ331名	芸術文化への関心、参加を促進している。
コスミック通信の発行	イベント情報等の広報誌	年に4回 (5. 7. 9. 12月)	
はじめてのフルート教室 個人レッスン教室	フルート教室の開催	月4回開催 (2講師、月2回)	音楽教室や解説付きの音楽ステージ、セミナーなどを実施。初心者でも音楽に親しめるような生涯学習等の機会を提供している。

収支状況等に関するチェックシート

チェックシート③

①収支の状況

項 目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収 入	指定管理料	19,978千円	19,978千円	
	利用料金	2,910千円	2,874千円	貸館料
	事業収入	6,402千円	5,839千円	入場者減、チケット売上減
	その他収入	4,819千円	3,903千円	
	収入計 (a)	34,109千円	32,594千円	
支 出	人件費	5,600千円	5,609千円	
	施設維持管理費	7,350千円	8,194千円	光熱水費、燃料費の増
	事業費	18,460千円	18,228千円	
	その他 (公租公課など)	963千円	1,541千円	
	支出計 (b)	32,373千円	33,572千円	
収 支	(a) - (b)	1,736千円	△978千円	

※千円単位での四捨五入のため、合計が合わない場合があります。

②収支の評価

項 目	基 準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の 収支	指定管理料等の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	×	様々な文化に触れる機会を提供し、自主事業を運営しているが、赤字運営となっており、改善が必要である。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	各種事業に取り組むとともに、SNS、手作り新聞による広報により来場者増加を図っている。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	会員、賛助会員、運営ボランティアの拡充を図り人件費の削減に努めている。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和6年度 指定管理者モニタリング報告書

施設名	加東市東条文化会館
施設所在地	加東市天神66番地
指定管理者	名称 特定非営利活動法人新しい風かとう 代表者 住所 加東市天神66番地（代表団体の住所）
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントした上で、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」を記載した。
担当課	教育振興部生涯学習課 TEL0795-43-0545 担当者氏名 北島 恭子

1 総合コメント

協定書等の基準を遵守し、適正に遂行できている。

若手演奏家の登竜門とも言われる日本木管コンクールにおいては、フルート部門を開催し、若手演奏家71名の出場により4日間にわたる本審査を実施している。多くの関係者及び地域ボランティアの協力を得て、前回のフルート部門開催時よりも本選出場者が増加していることは評価できる。

佐渡裕氏が芸術監督を務める「スーパーキッズオーケストラ」によるコンサートを開催することができたが、集客率が伸びなかったのは残念であった。

自主事業では、新たに「昭和デュエット歌謡ライブ」を開催するなど、音楽イベントを中心に展開するほか、子ども向けコンサートや工作イベントを継続して開催することができた。またコロナ禍で開催を見合わせていた落語会を再開するなど、多様で多彩な舞台芸術事業の公演を企画・運営することができた。

業務実施においては、運営ボランティアを活用しての広報活動や周辺美化に努めるなど経費削減への努力が見られる。

事業においては舞台芸術だけでなく、子ども向け事業や市民交流事業など計画どおりに実施できていることから、「学術文化の振興を図り、魅力ある豊かな地域社会形成に寄与する」という当館の設置目的を果たすための取り組みがなされているものと評価する。

2 今後の改善に向けた考え方

事業計画書どおりに事業を実施できていることは評価できるが、収支が赤字となっている。

ホール利用状況を前年度と比較すると、利用者数は年間1,951人減少し、ホール稼働率は7.2ポイント減少して28.9%となっている。施設本来の目的である学術文化の振興にとって、稼働率は当然に向上させる必要があるが、施設運営の収支にも影響することから、貸館利用の増加を図るなど、施設稼働率及び収益（利用料金・事業収入）を増加させる策を検討しなければならない。

【参考】

東条文化会館

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
ホール稼働率	41.5%	27.4%	34.6%	30.0%	36.1%	28.9%
利用者数	11,498人	3,013人	3,506人	5,583人	12,053人	10,102人

3 業務の履行状況について

令和6年度から指定管理者が「新しい風かとう」のみの体制となったが、協定書等において定めた業務はおおむね達成できている。

予定していた事業やホール、リハーサル室の貸館については適切に運営できている。

4 サービスの質について

コスミックホールの特色、響きを活かし、音楽を中心にしながらも、多様で多彩な舞台芸術事業の公演を企画するよう努力されており、評価できる。

アンケート調査はすべてのイベントで実施しており、各項目をグラフ化して分析を行うとともに個別意見を整理して、次年度以降の事業展開に反映しようとしていることは大変評価できる。

今後については、引き続き来場者ニーズ等を把握するため、アンケート回収率を高められるように工夫するとともに、施設利用案内や手続きに関する事項も調査することで、それらを反映したサービス向上の取組が実施されることを期待したい。

5 収支状況等について

光熱費や人件費等の高騰が影響する中で、寄付金の獲得に努めるとともに、運営ボランティア活用による経費削減などに取り組んでいるものの、2年連続で最終決算が赤字となっている。収支改善策として、利用料金及び事業収入の増加策を検討する必要がある。利用料金収入ではホールやリハーサル室の稼働率向上のための取組が必要であり、事業収入では魅力のある公演実施とそれらに見合ったチケット価格の設定が重要であると考えます。

併せて、ホームページやInstagramを含めたSNS戦略と、広報誌やポスター、チラシ配布による周知など、さらなるイベント広報に注力いただきたい。

令和6年度指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東市社会体育施設

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

② 実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項 目		必須	基 準	評価	評価に対する説明等
運 営 業 務	利用者の意見・要望の反映	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか 利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○ ○	利用者のニーズに応じたスポーツ教室を開催した。
	利用促進への取り組み	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか 利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○ ○	ホームページや広報かとうを積極的に活用し、事業を周知した。
	その他サービス向上への取り組み	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	月曜日は通常休館日だが、祝日の場合は開館を行うなど、利用者のニーズに対応した。
	市民参加・市民協働への取り組み	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を発揮しているか	○	市や部活動関係の大会、公益登録団体等の活動を優先することで市民参加の機会を拡充するとともに、地域及び関係機関との連携を強化した。
	地域・関係機関等との連携	—	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	○	
	苦情や緊急事態発生時の対応	○	苦情や緊急事態発生時の対応（準備）の内容は適切に行われているか	—	事例なし
	人材育成	○	職員の資質や能力向上を図る研修等の取り組みが行われているか	○	一般研修（新人研修等）や専門研修（救急法研修等）を実施
維 持 管 理 業 務	建築物・設備の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	不具合が発生した場合は適宜、市に報告があり、市と調整、確認しながら必要な修繕を実施されている。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	
			快適に利用できる環境となっているか	○	
	備品・什器の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	
	清掃業務	○	トイレトペーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	年間計画を作成しており、計画的に管理されている。
			全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	
	警備業務	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物はなく、各施設の避難経路図を掲示している。
			利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	実施している。

外構・植栽等管理業務	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	適切な管理、修繕が行われている。市内業者を利用するなど、地域振興を意識し事業を実施している。
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	
		樹木・花壇は良好に管理されているか	○	
		草刈や除草はされているか	○	
環境への配慮	—	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	ごみの分別を実施

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
サービス向上	エクササイズメニューの 掲示・配布	各施設・ホームページ に、自宅等でもできる エクササイズメニュー を配布・掲示し運動の 浸透を図った。	○	利用者の利便性の向上に加え、市民が手軽に安心してスポーツを楽しむ機会を提供した。
	キャッシュレス決済の導入	各受付施設に配備	○	
	ウェア類・シューズ・健康食品の販売	簡易な飲食物・アメニティの販売	○	
	情報発信	施設リーフレットの作成・配布	○	紙媒体による広報だけではなく、デジタル媒体もうまく活用し、様々な世代に情報が届くように工夫されている。
		Facebook・Instagram・LINEの開設及び更新	○	

④自主事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
フラッグフットボール体験会	エレコム神戸ファイニーズ によるフラッグフットボール体験会	8組16名の参加	子どもたちに普段触れる機会の少ないアメフト体験を通してトッププレイヤーから学びの機会を提供した。

通期スポーツ教室	卓球教室	32名	積極的な広報活動により、事業の参加者が大幅に増加した。 令和6年度 218名 令和5年度 71名
通期スポーツ教室	バドミントン教室	33名	
通期スポーツ教室	姿勢改善プログラム教室	89名	
通期スポーツ教室	シェイプアップ	29名	
通期スポーツ教室	はつらつ元気体操教室	3名	
通期スポーツ教室	スポるキッズ(小学生)	1名	
通期スポーツ教室	ヨガ教室	23名	
通期スポーツ教室	キッズ体操教室(幼児)	3名	
通期スポーツ教室	キッズ体操教室(小学生)	5名	
月イチイベント	5月アクティブデイ	56名	指定管理者のノウハウを活かした魅力あるイベントの実施により事業の参加者が大幅に増加した。 令和6年度 211名 令和5年度 75名
月イチイベント	6月アクティブデイ	18名	
月イチイベント	7月アクティブデイ	20名	
月イチイベント	8月アクティブデイ	30名	
月イチイベント	フラッグフットボール体験会	16名	
月イチイベント	星空ヨガ	8名	
月イチイベント	9月アクティブデイ	30名	
月イチイベント	10月アクティブデイ	4名	
月イチイベント	11月アクティブデイ	6名	
月イチイベント	2月アクティブデイ	7名	
月イチイベント	3月アクティブデイ	7名	
月イチイベント	キッズ体操教室体験会	9名	

収支状況等に関するチェックシート

チェックシート③

令和 6 年度 社会体育施設 収支状況等に関するチェックシート

① 収支の状況

項 目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収 入	指定管理料	72,926千円	72,926千円	
	利用料金	13,085千円	13,761千円	施設利用の増
	事業収入	9,623千円	5,011千円	一部事業が実施できなかったため。
	その他収入	0円	71千円	操法大会練習の水道代金（防災課より）
	収入計（a）	95,634千円	91,769千円	
支 出	人件費	34,307千円	30,355千円	シフト管理の徹底
	施設維持管理費	51,928千円	51,497千円	
	事業費	4,843千円	3,095千円	都合により開催できなかった事業があったため
	その他 (公租公課など)	4,556千円	4,535千円	
	支出計（b）	95,634千円	89,481千円	
収 支	(a) - (b)	0円	2,287千円	

※千円単位での四捨五入のため、合計が合わない場合があります。

② 収支の評価

項 目	基 準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の 収 支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容）で運営が行われているか	○	黒字収支となり、適切に運営されている。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	参加者が見込めるヨガ等のイベントを追加開催した。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	人員配置の効率化・備品等のまとめ買いなど、効率的・効果的な運営が行われている。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和6年度 指定管理者モニタリング報告書

施設名	加東市社会体育施設 14施設
施設所在地	加東市河高4007番地
指定管理者	名称 SANスポーツマネジメント加東 代表団体 シンコーススポーツ兵庫株式会社 代表取締役 住所 加東市河高4007番地
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリングにより実施した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントした上で、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」を記載した。
担当課	教育振興部生涯学習課 電話 0795-43-0545 担当者氏名 中尾 亮太

1 総合コメント

協定書、仕様書で定められている内容を遵守し、適正に運営されている。
指定管理2年目であったが、多方面で事業改善を行い、その効果が発揮されていることがうかがえた。
広報については、ホームページはもとより、Facebook・Instagram・LINEで情報発信を行う等、市内外問わず多くの人への情報発信を行っている。
自主事業について、通期スポーツ教室・月イチイベントの参加者が大幅に増加している。普段、運動・スポーツに触れる機会が少ない方々にも参加いただけるような内容で事業を展開し、市民の健康増進、スポーツ振興に寄与しており、評価できる。

2 今後の改善に向けた考え方

アンケート調査については、回答数が少なく、実施方法の検討が必要である。
イベント参加者を対象に実施するなど、利用者の声をよく聞いてサービスに反映できるように努めていただきたい。

3 業務の履行状況について

協定書、仕様書で定められた項目については、おおむね適正に履行できている。
加えて、防災事象への対応として、令和6年度にBCPを策定するとともに、職員研修を適時実施し、情報管理・応急処置など、業務遂行に必要な能力の向上に努めるなど、初年度からさらなるサービス向上の意識がうかがえた。
情報発信については、SNSを通して、新規利用者の獲得等工夫を凝らしていることが確認できた。

4 サービスの質について

管理者への苦情等は特に来ていない。

また、古くなっている設備修繕に対する要望については、市と協議し対応ができており、適切に必要な対応ができています。

5 収支状況等について

事業収入が予算時よりも減額となったが、事業費支出を抑え健全な財政運営を行っている。

事業への参加者を増やすための広報等の工夫も行っており、健全な財政運営に向けての努力もうかがえた。